

月刊



とぴあす vol.111

毎月第3木曜日発行
令和8年6月18日

特集

どんな人が講座に参加しているの？ これまでの開催記録から見る参加者層

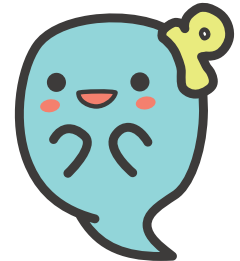


センター
今月の1枚



山形市市民活動支援センターでは市民の皆さまに、センターの取り組みをもっと身近に感じていただけるよう、デジタルサイネージでの情報発信を進めています。これまでの「山形市役所」と「道の駅やまがた蔵王」に加えて、このたび「山形駅東口」でも放映が始まりました。3か所それぞれで、ふと目に留まる存在になれば嬉しいです。お立ち寄りの際にぜひご覧くださいね。

山形市市民活動支援センター
スタッフブログ
更新中！



今号の内容

● **特集：どんな人が講座に参加しているの？**
これまでの開催記録から見る参加者層

● **イベント・講座情報「んーぽ新聞」**
センターや、市民活動・NPO団体が開催するイベント情報をお届けします！

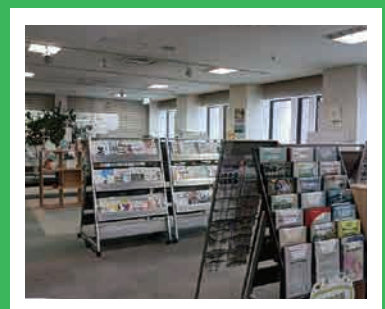
● **とぴあす連載コーナー**
・市民活動ひとくちコラム 「山形県手話通訳問題研究会」
・センター職員のいちおし！ vol.93



山形市市民活動支援センターとは

様々な分野の市民活動やNPO、ボランティアなど、公益的な活動をしている人、はじめたい人たちを応援する施設です。

NPO・市民活動に関する各種相談の他、山形市を中心に活動する非営利活動団体を対象に、会議室、印刷コーナー等を提供しています。
利用対象や利用方法の詳細については当センターまでお問い合わせください。



どんな人が講座に参加しているの？ これまでの開催記録から見る参加者層



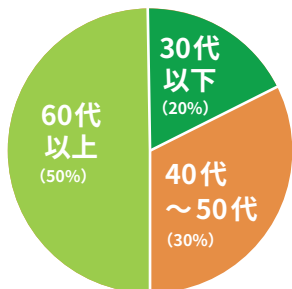
センターの各種講座、私でも参加できる？と迷っている方へ



山形市では多くの市民活動団体がそれぞれの社会課題を解決するために活動しています。当センターでは、市民活動・NPOとは何かを知ってもらうための「NPO勉強会」を開催中。どんな方でも参加できますが、どんな人が参加しているの？私にも参加できそう？と参加を迷っている方もいるのではないのでしょうか？



？「NPO 勉強会」にはどんな人が来ているの？



年齢層

全体的に40代以上の方が多めですが、働きながら社会貢献がしたい方や、学生の方など、様々な年代の方が参加しています。

参加した理由

身近にNPO法人があり、どんな組織なのか詳しく知りたい



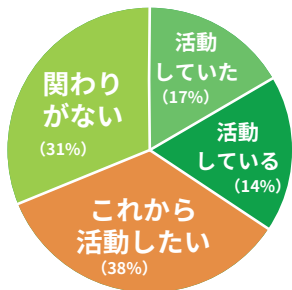
NPO法人の職員として働き始めたので、勉強として



課題解決のため、NPOとして団体の設立を考えている



地域に貢献する活動をして、地域との関わりを持ちたい



NPO との関わり

全体的に関わったことがない方、これから関わりたい方のようなイチから知りたい方が多く参加しています。

参加した感想

- 初めて聞く言葉を知ることができた
- 任意団体とNPO法人の違いを知ることができた
- 団体として活動するために必要なものがわかった など

※このデータは、令和7年度に開催した各種「NPO勉強会」の中で、一般の方を対象にして開催した講座の記録をまとめたものです。

参加する方の多くは、イチからNPOを知りたい方



参加している方はNPO・市民活動に関わっている方だけではなく、「最近話題になったからなんとなくNPOを知りたい」という方が多く参加しています。新聞で見かけたNPOがどのように活動しているのか、助成金や寄付金はどのような組織の運営に使われているのか、など、様々な疑問にお答えしています。

NPO・市民活動を知りたい！おすすめ講座案内

初心者のためのふらっとNPO教室

活動を始めたいけど何から始めればいいのか悩んでいる方に、対話形式でNPOについて知識を深めてもらう講座です。

NPO勉強会～NPO入門編～

NPOって何？非営利の活動について詳しく知りたい方のための、NPO入門講座です。



各種市民活動団体紹介・社会課題を考える勉強会



センターでは登録団体の方を講師としてお招きし、活動を知ってもらうための講座・イベントを開催しています。これまでに保健医療、男女共同参画、文化芸術、環境分野など様々な分野で活動している団体の方にご協力いただいています。

関心のある講座がありましたら、ぜひお気軽にご参加ください
講座の情報は、今後のとびあすやセンターウェブサイトにてお知らせします！

イベント・講座情報

んーぽ新聞

センターの講座や、センターに登録している市民活動団体の活動など、市民活動・NPO・ボランティア情報をお届けします!

最新情報はセンターウェブサイトをチェック!!



センターからのお知らせ

NPO勉強会～NPO法人設立編～

これからNPO法人を設立したい、または活動する中で法人格が必要となったという方を対象とした勉強会です。まだ具体的ではないけれども今後法人化を検討したい、法人化の手続きについて知っておきたいという方にもご参加いただけます。



- 日時 2026年6月27日(土) 14:00～16:00
- 場所 山形市市民活動支援センター 会議室B (霞城セントラル22階)
- 定員 先着10名

NPO広報講座 初心者向けCanva入門

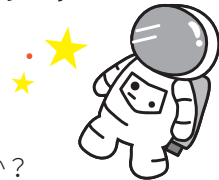
Canvaに初めて触れる方向けの入門講座を開催します。パソコン操作に不安のある方にも十分に使いこなせるよう、自由に操作できる時間を多めに取りながら進めていきます。



- 日時 2026年6月30日(火) 17:30～19:30
- 場所 山形市市民活動支援センター 会議室B (霞城セントラル22階)
- 定員 先着6名
- 持ち物 メールが送受信できるパソコンまたはスマホ ※事前にアカウントの作成をお願いします。

親子向け科学イベント かがくのへや

山形大学の学生スタッフが親子に向けて科学の楽しさをおすすめするイベント。ゆる〜くお話ししながら、科学で遊んでいきませんか? テーマは出発! 宇宙を学ぶ旅へ!! です。お楽しみに。



- 日時 2026年7月19日(日) 14:00～16:00
- 場所 山形市市民活動支援センター 高度情報会議室 (霞城セントラル23階)
- 対象 小学生1年生～4年生とその保護者
- 定員 先着10組
- 申込期間 6月28日(日)～7月17日(金)

センター主催の講座・イベント情報の詳細はこちらからご覧いただけます



登録団体からのお知らせ

街角天体観望会

下記の日程で観望会を開催致します。月や惑星、星団や二重星などを観測します。当日は望遠鏡を準備してお待ちしておりますので通りがかりにふらっとご参加いただけます。お気軽にお越しください。なお、雨天・曇天の時は中止となります。



- 日時 2026年6月20日(土) 19:00～21:00
10月17日(土) 17:30～19:30
- 場所 霞城セントラル西側広場 (山形市城南町1-1-1)

●連絡先/山形天文同好会 事務局
Tel.090-9423-1890 (宮田)

たから連で花笠パレードに参加しよう
2026年度 新メンバー募集!

たから連は、踊り&太鼓で山形花笠まつりを盛り上げます。ぜひ、私達と一緒に山形のまつりに参加し、伝統を未来へ繋ぐ喜びを分かち合いましょう。ご希望の方には、詳細な参加要項のご案内を差し上げています。奮ってのご応募、お待ちしております。



- パレード参加予定日 2026年8月5日(水)
- 申込対象 小学生以上の男女
※踊り連・囃子連(桶太鼓、篠笛) / 選択自由
- 練習日 2026年6月6日(土)より随時
- 練習会場 市内各公民館・他
- 参加費 たから連メンバー費・他
- 申込締切 6月27日(土)

●連絡先/山形花笠伝承会 たから連
Tel.080-3334-8703
✉takararen.023@ezweb.ne.jp

山形県手話通訳問題研究会結成40周年
記念式典・講演会
「40年の絆 仲間と歩み続ける山形通研」

山形県手話通訳問題研究会は1986年の結成から今年で40周年となります。それを記念して記念式典・講演会を開催します。講演には手話通訳者の頸肩腕障害発症を発見し、手話通訳者の健康を守るルールの普及や手話通訳者の健康管理制度の構築に貢献している埜田和史氏をお迎えします。ぜひご参加ください。



- 日時 2026年7月12日(日) 10:00～12:00
- 場所 山形市市民活動支援センター 高度情報会議室 (山形市城南町1-1-1 霞城セントラル23階)
- 講師 埜田 和史氏
びわこリハビリテーション専門職大学客員教授
- 参加費 無料
- 申込締切 6月30日(火)

●連絡先/山形県手話通訳問題研究会
Tel./FAX 023-653-0215



— 市民活動 —

Q&A

Q. NPO 法人の事業報告で必要な書類は何？

A. 事業報告書をはじめとした各種書類を提出する必要があります

NPO 法人の多くは事業年度を4月から3月までとしています。その場合事業報告書は年度終わりから3か月以内、つまり6月末までに所轄庁に提出しなければなりません。この時期は事業報告書に関する相談も多いのですが、新しく設立した法人や何年も活動している法人でも、提出しなければならない書類がわからないといった相談がありました。山形市のWEBサイトには書類の一覧が掲載されておりませんが山形県のWEBサイトにてご確認ください。URLは下記の通りです。

■山形県ホームページ 事業報告書等の提出・貸借対照表の公告
<https://www.pref.yamagata.jp/020070/kurashi/npv/volunteer/npv/npolaw/npohoujin/jigyohokoku-bskoukoku.html>



市民活動ひとくちコラム

山形県手話通訳問題研究会
 事務局長 滝口千里 さん

私たち「山形県手話通訳問題研究会」は、今年で結成40周年を迎えます。本部である「全国手話通訳問題研究会」は京都にあり、全国すべての都道府県に支部があります。

主な活動は、手話や手話通訳に関する学習、手話通訳者の健康を守るための取り組み、ろう者・難聴者とともにイベントや行政への働きかけを行うなど、多岐にわたります。現在は、すべての市町村で「手話言語条例」が制定されることを目標に、ろう者や関係団体と協力しながら活動しています。

団体名から「専門的な団体なのでは?」「何を研究しているの?」と聞かれることもあります。少しでも手話に興味のある方、一緒に活動してみたい方であれば、どなたでも入会できます。年に1回開催される「やまがた市民活動まつり」では、手話通訳としてお手伝いしています。見かけた際は、ぜひ気軽にお声がけください。



●連絡先 / 山形県手話通訳問題研究会
 TEL/FAX 023-653-0215 (滝口)

センター職員のいちおし! スタッフが気になることやおすすめしたいことなどをご紹介します

vol.93 カジヨセン界隈おすすめの場所3

新緑の風に霞城公園を後にし、この界隈で歴史散策を。大手門から東へ進み、「最上義光歴史館」で義光公の生涯をたどり、凛々しい姿に戦国の覇気を静かに感じてみてください。

さらに、義光公の娘・東国一の美少女と謳われた駒姫の悲劇に想いを馳せ、駒姫の面影を感じながら山形城下を巡ってみませんか。武内涼著『駒姫—三条河原異聞—』に描かれた「秀次事件」。

駒姫が豊臣秀次の側室になる直前「秀次事件」において叔父豊臣秀吉の猜疑心で秀次の妻や側室とその子供らと共に三条河原の惨劇に十五歳で巻き込まれました。駒姫の純粋な想いと最上藩の侍たちの忠義、戦国の残酷さと家族の絆を実感させられ、胸を打たれます。駒姫の墓所は緑町の専称寺にあります。(佐藤)



発行：山形市市民活動支援センター

〒990-8580 山形市城南町 1-1-1 霞城セントラル 22・23 階
 電話：023-647-2260 FAX：023-647-2261 メール：center@yamagata-npo.jp

・開館時間 / 9時半～21時
 ・休館日 / 月曜日、祝日(月曜日が祝日のときは火曜日)、年末年始

★印刷と相談の方は1団体2名、2時間までの駐車券補助があります。
 (霞城セントラルパーキング・山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください)

